

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-510966 (P2005-510966A)  
 【公表日】平成 17 年 4 月 21 日 (2005.4.21)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-016  
 【出願番号】特願 2003-548499 (P2003-548499)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 Q      7/38      (2006.01)**

**H 0 4 L      12/46      (2006.01)**

【F I】

H 0 4 B      7/26      1 0 9 K

H 0 4 L      12/46      A

【手続補正書】  
 【提出日】平成 17 年 7 月 28 日 (2005.7.28)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

移動局が休眠モードに入った後で、ポイント ツウ ポイントプロトコル (Point-to-Point Protocol, PPP) セッションを再ネゴシエートするかどうかを判断する方法であって、パケットデータサービスノード (packet data service node, PDSN) に接続された第 1 のパケット制御 (packet control, PCF) から、PDSN に接続された第 2 の PCF への変更を検出することと、

第 2 の PCF が、移動局によって以前に訪問されているかどうか、および第 2 の PCF に接続された PDSN が、第 1 の PCF に接続された PDSN と同じであるかどうかを判断することと、

第 2 の PCF が、移動局によって以前に訪問されていて、かつ第 2 の PCF に接続された PDSN が、第 1 の PCF に接続された PDSN と同じであるときは、移動局が、第 2 の PCF に接続された PDSN への接続を要求し、PPP セッションを再ネゴシエートすることを要求しないことを、無線アクセスネットワーク (radio access network, RAN) に示すことと、

第 2 の PCF が、移動局によって以前に訪問されていて、かつ第 2 の PCF に接続された PDSN が、第 1 の PCF に接続された PDSN と異なるときは、PPP セッションを再ネゴシエートすることと、

第 2 の PCF が、移動局によって以前に訪問されていないときは、PPP セッションを再ネゴシエートすることを含む方法。

【請求項 2】

第 2 の PCF が、移動局によって以前に訪問されていて、かつ第 2 の PCF に接続された PDSN が、第 1 の PCF に接続された PDSN と異なるときは、PPP セッションのための再ネゴシエーションが、移動局から発信される請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

移動局が、高度発信メッセージを、1 のデータ送信準備完了 (Data-Ready-Send, DRS) ビットと共に送るステップをさらに含む請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】

第2のPCFが、移動局によって以前に訪問されていないときは、PPPセッションのための再ネゴシエーションが、第2のPCFに接続されたPDSNによって開始される請求項1記載の方法。

【請求項5】

第2のPCFに接続されたPDSNが、PPPセッションのための再ネゴシエーションを開始する前に、移動局が、PPPを再ネゴシエートすることなく、エージェント請求を送り、第2のPCFに接続されたPDSNのインターネットプロトコル(internet protocol, IP)アドレスを確認することを試みる請求項4記載の方法。

【請求項6】

移動局が、高度発信メッセージを、1のデータ送信準備完了(DRS)ビットと共に送るステップをさらに含む請求項4記載の方法。

【請求項7】

移動局が、第2のPCFに接続されたPDSNへの接続を要求する指示が、高度発信メッセージを、0のデータ送信準備完了(DRS)ビットと共に送ることによって達成される請求項1記載の方法。

【請求項8】

複数のプロセッサ実行可能命令を使用して符号化されるコンピュータ読み出し可能媒体であって、プロセッサ実行可能命令が、

第1のパケットデータサービスノード(PDSN)に接続された第1のパケット制御機能(PCF)から、PDSNに接続された第2のPCFへの変更を検出するための命令と、

第2のPCFが、移動局によって以前に訪問されているかどうか、および第2のPCFに接続されたPDSNが、第1のPCFに接続されたPDSNと同じであるかどうかを判断するための命令と、

第2のPCFが、移動局によって以前に訪問されていて、かつ第2のPCFに接続されたPDSNが、第1のPCFに接続されたPDSNと同じであるときは、移動局が、第2のPCFに接続されたPDSNへの接続を要求し、PPPセッションを再ネゴシエートすることを要求しないことを、無線アクセスネットワーク(RAN)に示すための命令と、

第2のPCFが、移動局によって以前に訪問されていて、かつ第2のPCFに接続されたPDSNが、第1のPCFに接続されたPDSNと異なるときは、PPPセッションを再ネゴシエートするための命令と、

第2のPCFが、移動局によって以前に訪問されていないときは、PPPセッションを再ネゴシエートするための命令とであるコンピュータ読み出し可能媒体。

【請求項9】

第2のPCFが、移動局によって以前に訪問されていて、かつ第2のPCFに接続されたPDSNが、第1のPCFに接続されたPDSNと異なるときは、PPPセッションのための再ネゴシエーションが、移動局から発信される請求項8記載のコンピュータ読み出し可能媒体。

【請求項10】

移動局が、高度発信メッセージを、1のデータ送信準備完了(DRS)ビットと共に送るステップをさらに含む請求項9記載のコンピュータ読み出し可能媒体。

【請求項11】

第2のPCFが、移動局によって以前に訪問されていないときは、PPPセッションのための再ネゴシエーションが、第2のPCFに接続されたPDSNによって開始される請求項8記載のコンピュータ読み出し可能媒体。

【請求項12】

第2のPCFに接続されたPDSNが、PPPセッションのための再ネゴシエーションを開始する前に、移動局が、PPPを再ネゴシエートすることなく、エージェント請求を送り、第2のPCFに接続されたPDSNのインターネットプロトコル(IP)アドレス

を確認することを試みる請求項 11 記載のコンピュータ読み出し可能媒体。

【請求項 13】

移動局が、高度発信メッセージを、1 のデータ送信準備完了 (DRS) ビットと共に送るステップをさらに含む請求項 11 記載のコンピュータ読み出し可能媒体。

【請求項 14】

移動局が、第 2 の PCF に接続された PDSN への接続を要求する指示が、高度発信メッセージを、0 のデータ送信準備完了 (DRS) ビットと共に送ることによって達成される請求項 8 記載のコンピュータ読み出し可能媒体。

【請求項 15】

移動局が休眠モードに入った後で、ポイント ツウ ポイントプロトコル (PPP) セッションを再ネゴシエートするときを判断する装置をもつ移動局であって、装置が、

パケットデータサービスノード (PDSN) に接続された第 1 のパケット制御機能 (packet control function, PCF) から、PDSN に接続された第 2 の PCF への変更を検出する手段と、

第 2 の PCF が、移動局によって以前に訪問されているかどうか、および第 2 の PCF に接続された PDSN が、第 1 の PCF に接続された PDSN と同じであるかどうかを判断する手段と、

第 2 の PCF が、移動局によって以前に訪問されていて、かつ第 2 の PCF に接続された PDSN が、第 1 の PCF に接続された PDSN と同じであるときは、移動局が、第 2 の PCF に接続された PDSN への接続を要求し、PPP セッションを再ネゴシエートすることを要求しないことを、無線アクセスネットワーク (RAN) に示す手段と、

第 2 の PCF が、移動局によって以前に訪問されていて、かつ第 2 の PCF に接続された PDSN が、第 1 の PCF に接続された PDSN と異なるときは、PPP セッションを再ネゴシエートする手段と、

第 2 の PCF が、移動局によって以前に訪問されていないときは、PPP セッションを再ネゴシエートする手段とを含む移動局。

【請求項 16】

第 2 の PCF が、移動局によって以前に訪問されていて、かつ第 2 の PCF に接続された PDSN が、第 1 の PCF に接続された PDSN と異なるときは、PPP セッションを再ネゴシエートする手段が、PPP セッションの再ネゴシエーションを発信する手段を含む請求項 15 記載の移動局。

【請求項 17】

高度発信メッセージを、1 または 0 のデータ送信準備完了 (DRS) ビットと共に送る手段をさらに含む請求項 15 記載の移動局。